

沖縄の技術シーズを活かした地域産業活性化

加工用カンショ新品種「沖育09-8-14」 の特性と利用について

**沖縄県農業研究センター 作物班
主任研究員 謝花 治**

かんしょ生産の動向

- ・400年前から栽培
- ・本土復帰以前、主食として重要作物
- ・復帰以後、食文化の変化により栽培面積が減少
- ・近年、紅芋タルト等の菓子販売好調
食品加工、販売や観光など関連産業の活性化に貢献
- ・健康食品として注目
- ・県の戦略品目（優良品種の開発）

優良品種の開発

用途 加工用（ペースト）、青果用

特性 多収、良食味、肉色、貯蔵性、病害抵抗性

今回、多様な商品開発に活用できる加工用品種を育成

沖縄カンショの現状(H27年)

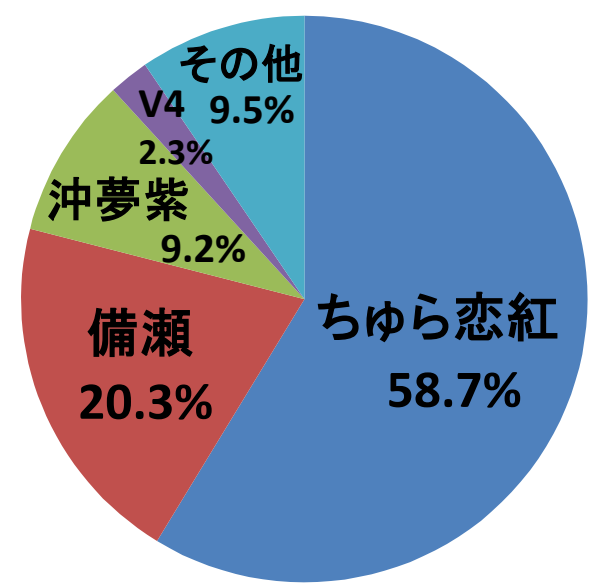
- ・作付面積 263ヘクタール
- ・生産量 4,200トン
- ・生産額 8億円

沖縄の特徴

- ・9割以上 紅イモが栽培
- ・7割以上 菓子原料に使用
- ・カンショ商品 沖縄土産の定番！

新品種育成の背景

- ・カンショ生産振興を図るため
特色、魅力ある商品開発により
ブランド力強化が必要
- ・多様な商品開発に活用できる
白色ペーストに向く品種が要望



品種構成



白色ペースト



新品種「沖育09-8-14」の育成経過

H21年 白色ペーストに向く品種育成を開始

H21年 実生選抜試験

「こがねゆたか」自然交雑実生から肉色が白く
肥大が良い個体を選抜し、系統名「沖育09-8-14」を付与

H22～24年 2次～4次選抜試験

肉色の安定性、病害程度を評価

H25～27年 奨励品種決定調査、現地実証試験

収量性、加工適性を評価、形質の均一性・安定性を確認

カンショ新品種「沖育09-8-14」の特性



「沖育09-8-14」の特性

◎肉色が白い

○1個重が重く、収穫個数も多く、収量が多い

○春植えの肉質がやや粉質で、ペースト加工に向く

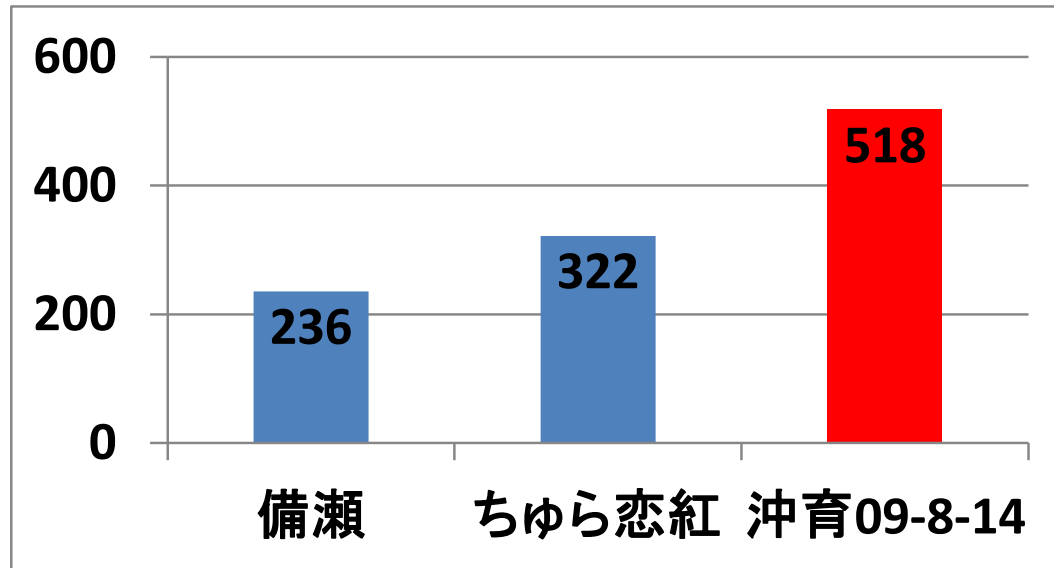
◎白色ペースト利用により多様な商品開発が期待できる

沖育09-8-14

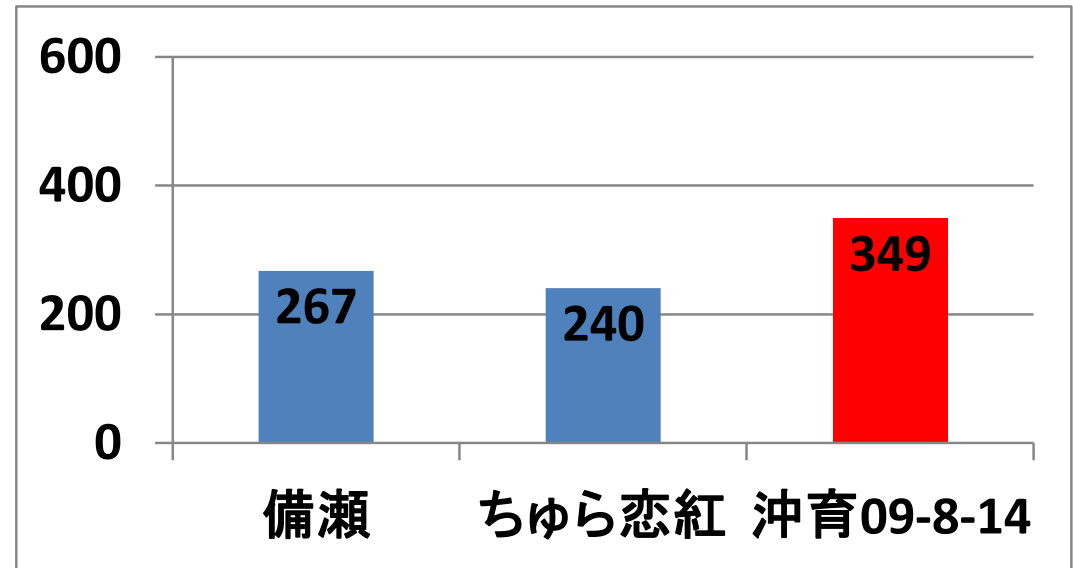
備瀬

上いも収量(kg/a)

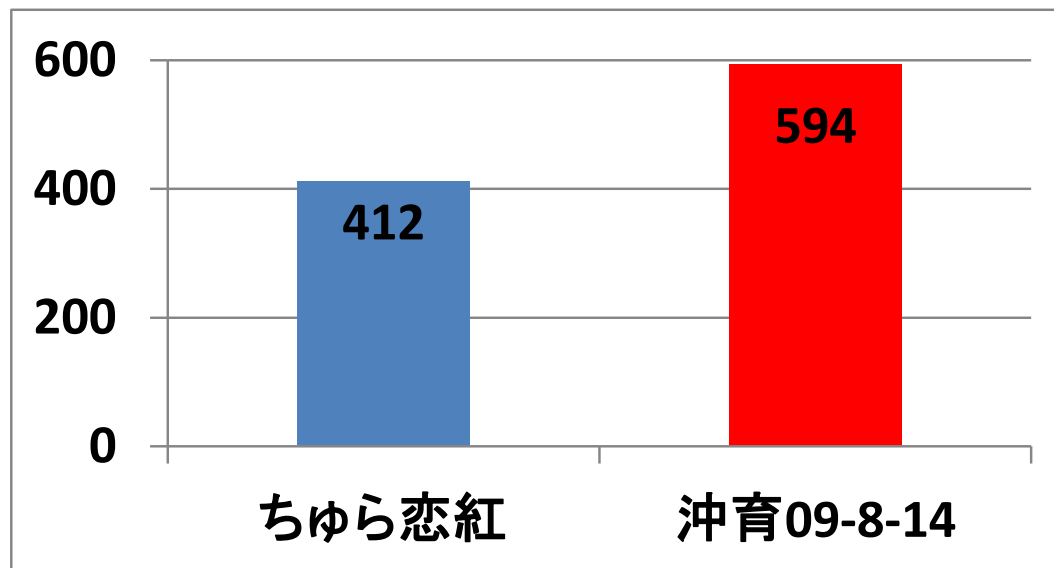
育成地H25～27年の3作平均
現 地H26～27年の2作平均



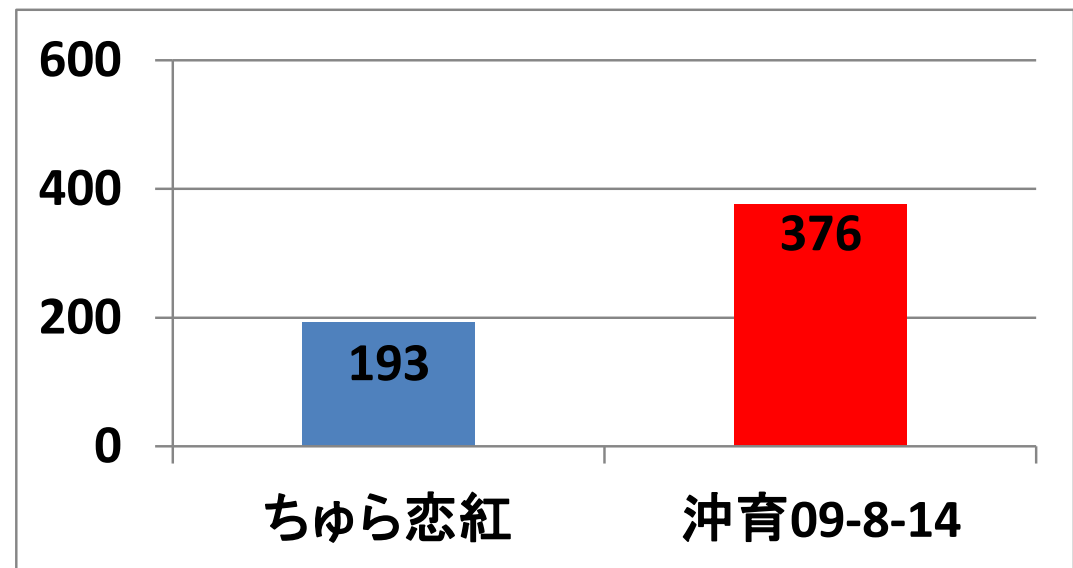
育成地 春植え



育成地 秋植え



現地試験 春植え



現地試験 秋植え

蒸しいもの特性、ペースト加工適性（育成地）

作型	品種名	蒸しいも				ペースト 加工適性
		肉色	Brix (%)	肉質	食味	
春植え	沖育09-8-14	白	4.5	やや粉	やや劣	良
	ちゅら恋紅	紫	4.9	やや粉	やや劣	良
	備瀬	紫	5.2	中	中	良
秋植え	沖育09-8-14	白	6.4	やや粘	中	劣
	ちゅら恋紅	紫	6.5	やや粘	やや劣	中
	備瀬	紫	6.5	中	中	良

蒸しいも特性：H25～27年の3作平均

Brix測定法：試料30g＋水90ccをミキサーで20秒攪拌し、糖度計で測定

加工適性：H27年、電動ミンサーカットプレート穴径3.5mmで蒸しいものを加工

ペースト性状から3段階評価

（劣；軟らかくべたつく、中；やや軟らかい、良；適度に軟らかい）

春植え 肉質やや粉でペースト加工に適する

加工適性評価



カット後の生いも



蒸しいも



ペースト加工



備瀬 沖育09-8-14 ちゅら恋紅
紫色ペーストとの比較

**白ペースト利用
他食材と組合せ**

ドラゴンフルーツ



シークァーサー



ウコン粉末



黒糖



沖育09-8-14

ピーマン



美らキャロット



きんび人参



白ペースト利用
他食材と組合せ

ドラゴンフルーツ20%

**ウコン粉末
少量**

**シークァーサー
20%**

**黒糖
10%**

**ピーマン
20%**

沖育09-8-14

美らキャロット20%

きんび人参20%



**白ペースト利用
紅イモの調色**

ちゅら恋紅100%

ちゅら恋紅
90%

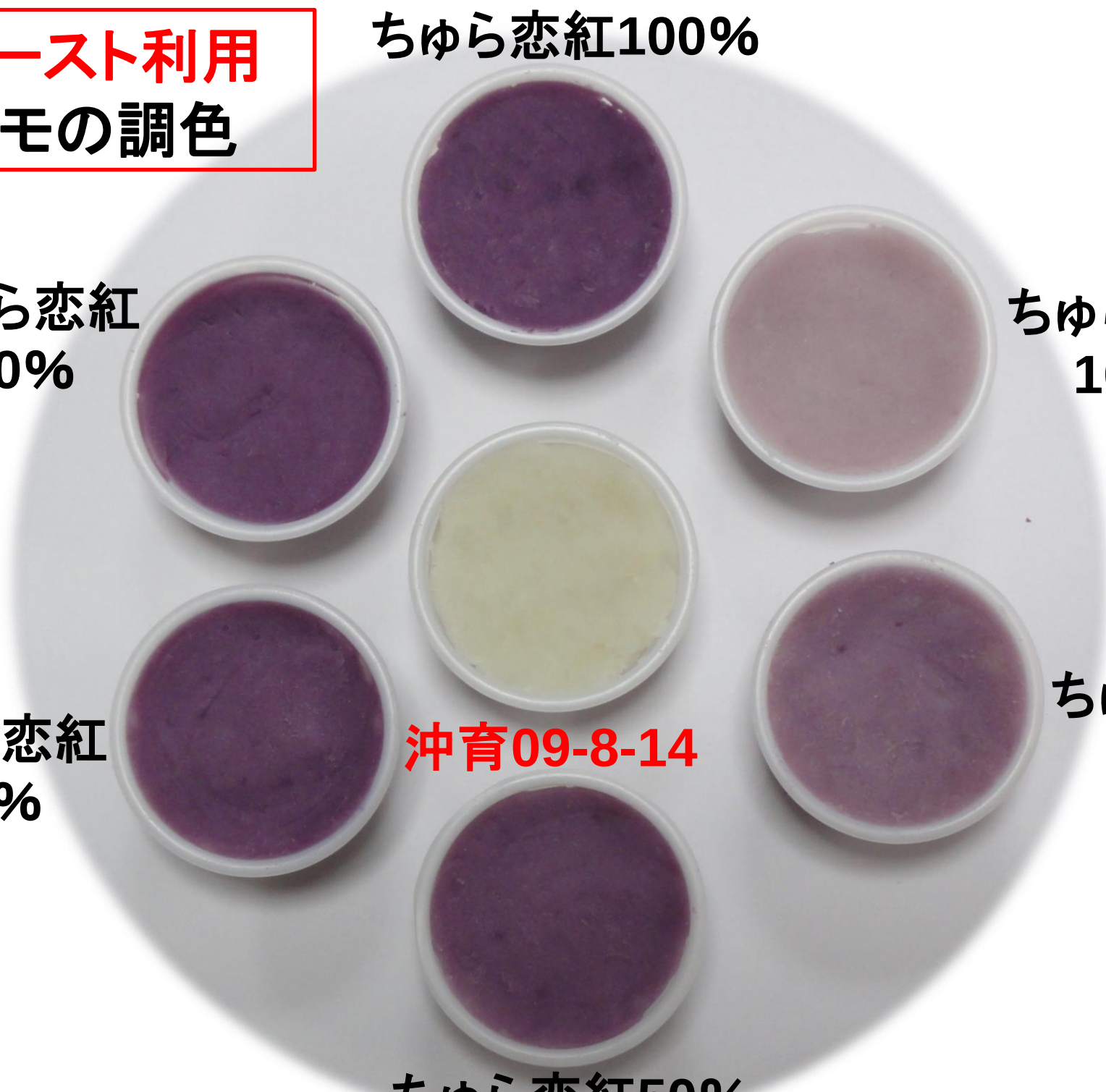
ちゅら恋紅
10%

ちゅら恋紅
70%

沖育09-8-14

ちゅら恋紅
30%

ちゅら恋紅50%



「沖育09-8-14」の特性（まとめ）

◎肉色が白い

○1個重が重く、収穫個数も多く、収量が多い

○春植えの肉質がやや粉質で、ペースト加工に向く

◎白色ペースト利用により多様な商品開発が期待できる

留意点

秋植えでは、肉質がやや粘質となるため

加工時の作業性等に支障が生じる可能性がある

今後の展開

H28年 ・沖縄県の「普及に移す技術」に提案
・品種登録出願が受理

H29年 ・種苗配付開始
・展示ほ設置（南部普及センター、八重瀬町）
・実需者に利用促進
・名称の決定

H30年 ・現地で栽培開始予定

普及対象 沖縄県全域（カンショ栽培地域）

普及面積 10ha

ご静聴ありがとうございました

謝辞

本研究へご協力頂きました皆様に感謝申し上げます

研究予算

- ・次世代沖縄ブランド作物特産化推進事業
(沖縄振興特別推進交付金)
- ・沖縄型農業基盤技術開発事業(県単)
- ・沖縄農業を先導する育種基盤技術開発事業(県単)